



薬局・薬剤師のためのニュースメディア

HARMACY NEWSBREAK

[よくあるご質問](#) [サイトマップ](#)

横井 寛史 様

[ログアウト](#)

10月25日(金)

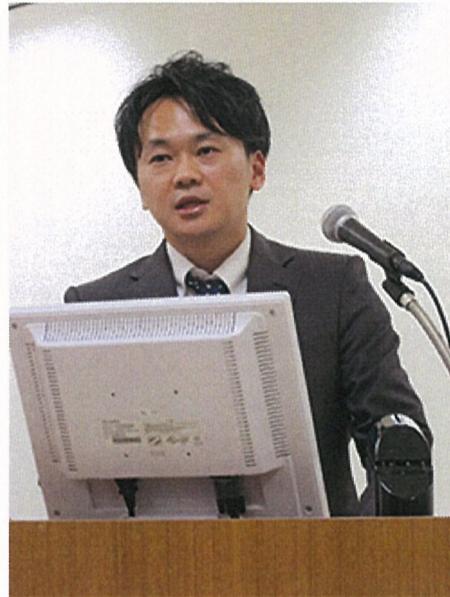
投薬後フォローに「LINE」活用のシステム導入 イントロン・鎌田氏、「より多くの患者に行える」

薬局 [10月21日 15:19]

[スクラップ](#)

薬局をチェーン展開するイントロン（埼玉県）の鎌田悠氏は19日、神戸市で開催された日本薬学会学術総会で、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の「LINE」やSMS（ショート・メッセージ・サービス）機能を活用したシステムを使って、投薬後フォローを行った試みの効果を発表した。利用した患者の9割近くが「LINEで簡単に返答ができた」との反応を示しており、同氏はシステムの活用で「フォローをより多くの患者を対象に行えるようになる」とみている。

【写真】イントロンの鎌田氏



同氏は「SNS・SMS機能を用いた投薬後フォローアクションの有用性と生産性向上」をテーマに発表した。同社が導入したシステムは健康サロン（東京都）の「あなたの調剤薬局」。当時は開発途上だったため、実証事業に協力する形で同システムを利用した。

同システムでは投薬後の初日、中間日、最終日にフォローメッセージを送信できる。中間日には薬の副作用が出ていないか、薬が効いているかなどを尋ねるメッセージを自動で送った。最終日には「そろそろ薬がなくなる頃なので、なくなる前に受診するように」という形で促すようなメッセージを送信した。

●患者の76%が「気軽に相談でき、薬剤師の信頼感向上」

同社はシステム利用患者30人を対象にアンケートを行い、25人から回答を得た。うち88%の人は「LINEで簡単に返答ができた」、76%の人は「気軽に相談できるようになり、薬剤師への信頼感が向上した」と回答した。

一方、薬局薬剤師11人を対象としたアンケートは全員から回答を得た。薬剤師は81%の人が「患者とのコミュニケーションが向上した」「業務の負担にならなかった」と回答した。

同氏は「電話でフォローを行う方法では対応できる数に限界がある」と指摘。LINEやSMSを用いてメッセージを自動配信することで、「服薬期間中のフォローをより多くの患者を対象に行えるようになる」とした。またメッセージの履歴が患者・薬局双方に残るため、「後から読み返すことも可能」と同氏。ICT（情報通信技術）を活用することで「薬剤師歴1年目（の人）でも一定の質を地域住民に還元できるようになる」と指摘した。

[イントロン](#)[記事検索](#)[FAX版PDF](#)[2019年10月25日号 一覧](#)[メールニュース受信設定](#)[アクセスランキング](#)

阪神調剤も世代交代、長男・裕昭氏が社長に 新会社「I&H」に経営体制...

調剤料にも「予見性」 “対人時代”の調剤報酬改定とは

次期改定論議、薬剤師会に早くも不協和音 調剤料の議論に見え隠れする日...

調剤料の引き下げ「これから中医協で議論」 日薬・安部副会長

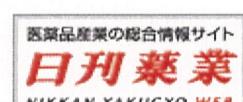
台風19号の薬局被害、44薬局が営業不可 厚労省・24日午前7時半ま...

[カレンダー](#)

2019年10月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

[主な予定](#)[スクラップ記事](#)[一覧はこちら](#)

データがありません

[薬局の最新記事](#)[一覧はこちら](#)[RSS](#)

服薬期間中“形だけ”フォローを懸念
ム依存に警鐘

ナカジマ薬局・中島社長、シス

(10月25日 4:52)

カテゴリー：薬局